



特別
チ12
3643
71(1)



姨捨

一 脇素袍男 連二人口以



一 三テ面深井 髪髪 如髪帯 茶地茶

若付濃キ嵐地合紙テ列ヒフド海軍模振箔

上着色無ニ厚板白ト 備 茶ノ庭地取茶ニ草茶

中 扇也ナシ 又白ト茶庭ノ少柄子存ニテ也 襟白ニテリ

一 後 老女ニ面 老女髪 如髪帯 若テ通

若付新シ通 白大口 白腰帯

白地星ノ長筒 此長筒 姨捨ニ限 若親後取ノ好

極古 老女扇月ニ本賊 三襟白

道行 此書ニテテ中迄見座ノ口キ取ニテ 柱ノ先へ公テ 扱王我 姨捨山ニ来テ見シト云

此所大小アイニライ有

シテ呼カケ
ワキノ詞ニホミ公 後ナキ四方ノ氣多
是トメワキノ向
ワキノ詞ニホミ公 後桑山ノナキ
一ノ松ノアメリニテトメワキノ
我心ト云
是ニホミキ桂ノ木ノ右ヲ向
正面ト脇ニ面ノ間ヲ見 具ナキ
ニ豆ツメ
今トテモト正面向
今トテモノ返シヨリ聲ニホミ
ツツカヒト山トシテ桂ノ先ニ立ト
立ワタリト右ヲウケ 凡
カヒ 寸ニシキ山ノ氣多
返シニ聲ニワキノ向テ後
人ニテトワキノ 後世ヲ願
メアヘシトニ豆ツメ

ソモヤトワキノ詞ニ正
正ノ名ニシオヒタルトワキノ
ハツカシヤト正ノ 夕ノ獨ト正ノ
サントトワキノ向テ後 今宵
間 又不同ニ豆ツメテモ 夕
央リシテ桂ノ先ニテ右ト正ノ
後ニセイミテ公シテ桂ノ先
首ト夕ニモ思ハヌソヤト面
公トハナトヤトワキノ 加
ニ豆ツメ 何シカト云ノ 月
盛フケタルト云ノ 首ト夕
ニ程ノト都ニ

正へ公カケ 矮捨ノ山ニ公テトトリ 面ヲ
方科ノトトリ 加アシヤト面フセラ 正へ西ニ
ヨシヤ何事モト面西ニ 中ニイワシト右トリテ
シテ柱先へクワロキ左トリテ西へ向 月ニツ
テ捷ハント正へニ足公ル クリノ前カカケニツサリ
カケテ中ニ左トリ 大少分ニテ 正面向 五珠
新母ノ此臥者キ 斜ト方へ向 油燈光明ニシクハ
ナシトニ足公 方切ニ正へ西ニ 玄祖ニトあり
カシ奈情 月ハ彼ゆ来ノヨリ 正へ公ニ重キ罪
ツ燈ニスルト聞 天上ノカヲト丸右モテ カハナシ
又勢至トハト早へ向ニ足公ル 方切ニ正面向

天冠ノ間ニトニ表上ケテ及ツサシ 玉ノ口堂ノ
敷ニト角へ公カケ角丸 五珠樓ノト方
廻リ大少分ヨリハテ公ニト正面向 輝ニト半
と公 タツヤナニ本ノ花テリテトサシ廻ニ聞
右見廻シ 紫雲者ニキリニ乱シタリトサシ
ニ御宗 上春 方ツタクテト方ニモ公
先モ公ニシテヘテト 正へ公ル ニ足公ル 用 ニ足公ル 公ケテ
カハナシ 一カハナシ 得有へシ
ニ毎邊ニトト早へ向 燈ニ共ニ雲月ノト方廻リ
シテ柱ノ先ヨリ有時ハカケニテトサシテ角丸
ニ方カケカケカケルトニニ足公ルテニ表及アテル
概ニシテ面フセ左トトリ 大少分ニテ 色ト方

太コサのシコイタノ門ニ正へ、
ナカラ右トリ存マシナカラシテ
正而、席ノ舞相子於テ、
三能メ角ニテ、
正而ト、
月ツ見也、
苗ホキヲ、
無月ツ見テ、
花ニト左へ廻リ、
シニト正へ、

ニ是ハル、
左、
正へ、
身ニシシ、
心ヲ得、
秋ヨ交、
表ニシ、
ニモト、
早ク入、
旅人モ、

大小ニツクリツケキハ
ツクリメニシテワキノ
ハハ獨核ラレテ左ノ
正向者ヨソアラメト
カテ 崎核山トリ
御ニケルトト下ケテ
強リ及強味テ左ヨリ
右ハ文武六癸未年
神田橋仰殿清暘
太報ナキ事モアリ
ニ重シ 崎核ハ左
一右祀 汝ヨ友ヨト
又 弟ニシシト
一 新ノ地方ニ
シテノ 新ヲ通ル
時 音ノ如ク
又 九市毒 九云
新九印 長身
豊綿 豊綿
又 時ハコイ
一 崎核ハ面白キ
文ハ古キ事ナリ

大小ニツクリツケキハ
ツクリメニシテワキノ
ハハ獨核ラレテ左ノ
正向者ヨソアラメト
カテ 崎核山トリ
御ニケルトト下ケテ
強リ及強味テ左ヨリ
右ハ文武六癸未年
神田橋仰殿清暘
太報ナキ事モアリ
ニ重シ 崎核ハ左
一右祀 汝ヨ友ヨト
又 弟ニシシト
一 新ノ地方ニ
シテノ 新ヲ通ル
時 音ノ如ク

右ハ文武六癸未年三月
神田橋仰殿清暘
行年四十二歳

太報ナキ事モアリ
崎核ハ左
一右祀 汝ヨ友ヨト
又 弟ニシシト
一 新ノ地方ニ
シテノ 新ヲ通ル
時 音ノ如ク

又 弟ニシシト
一 新ノ地方ニ
シテノ 新ヲ通ル
時 音ノ如ク

崎核 新
九市毒 九云
新九印 長身
豊綿 豊綿

一 崎核ハ面白キ
文ハ古キ事ナリ



